

平成 21 年 5 月 21 日

各 位

会 社 名 株式会社フージャースコーポレーション
代 表 者 名 代表取締役 廣 岡 哲 也
(コード番号：8907 東証第 1 部)
問 い 合 わ せ 先 広報・I R 室長 手 嶋 伸 也
電 話 番 号 03-3295-8408

資本準備金、利益準備金及び別途積立金の額の減少 並びに剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 5 月 21 日開催の取締役会において、資本準備金、利益準備金及び別途積立金の額の減少並びに剰余金の処分についての議案を平成 21 年 6 月 20 日開催予定の当社第 15 期定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 資本準備金、利益準備金及び別途積立金の額の減少並びに剰余金の処分の目的

繰越利益剰余金の欠損補填を目的として、資本準備金、利益準備金及び別途積立金の額の減少並びに剰余金の処分を行うものであります。

2. 資本準備金、利益準備金及び別途積立金の減少する額

資 本 準 備 金	2,420,708,005 円
利 益 準 備 金	2,150,000 円
別 途 積 立 金	4,000,000,000 円

3. 資本準備金、利益準備金及び別途積立金の額の減少並びに剰余金の処分の方法

(1) 資本準備金の額の減少

会社法第 448 条第 1 項の規定に基づき、資本準備金の額を 2,420,708,005 円減少させ、その他資本剰余金に振替えるものであります。

(2) 利益準備金の額の減少

会社法第 448 条第 1 項の規定に基づき、利益準備金の額を 2,150,000 円減少させ、繰越利益剰余金に振替えるものであります。

(3) 別途積立金の額の減少

会社法第 452 条の規定に基づき、別途積立金の額を 4,000,000,000 円減少させ、繰越利益剰余金に振替えるものであります。

(4) 剰余金の処分

上記資本準備金の額を減少させ、その他資本剰余金に振替えた後、会社法第 452 条の規定に基づき、その他資本剰余金の額を 2,420,708,005 円減少させ、繰越利益剰余金に振替えるものであります。

4. 資本準備金及び利益準備金の額の減少の日程

- (1) 取締役会決議日 平成 21 年 5 月 21 日
- (2) 株主総会決議日 平成 21 年 6 月 20 日 (予定)
- (3) 効力発生日 平成 21 年 6 月 20 日 (予定)

※本件は会社法第 449 条第 1 項の要件に該当するため、債権者異議申述の手続きは発生いたしません。

5. 今後の見通し

本件は「純資産の部」の勘定の組み替えであり、今後の業績見通しに与える影響はありません。また、上記の内容につきましては、平成 21 年 6 月 20 日開催予定の当社第 15 期定時株主総会において、承認可決されることを条件といたします。

以 上